



県道小千谷長岡線待望の開通

平成19年度予算と事業	2~7	こんにちは！市長です	14
中越大震災復旧事業の状況	8~9	お知らせ（健康）	16~17
下水道の処理区域が拡大	10~11	お知らせ	18~21



平成19年度予算と事業

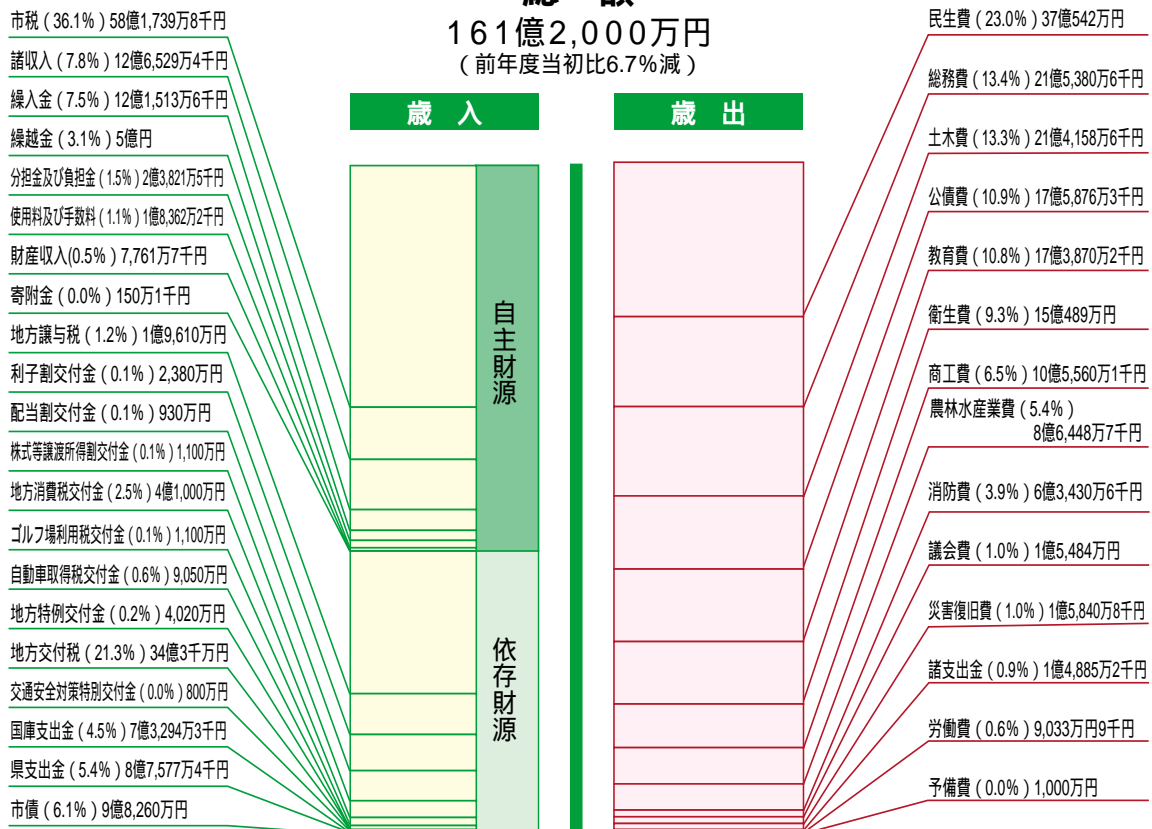
平成19年度は復興計画短期(復旧段階)の最終年度として、復旧の総仕上げを行い、復興へ向けて全力で取り組んでいきます。また、幼稚園を含めた保育料の引下げなど子育て支援策の充実や地域防災力の向上、農都共生に取り組み、第四次小千谷市総合計画の2年度目として「創造、伝統、自然が織りなす誇りあるまちおぢや」の実現に向けて事業を実施します。

会計区分	平成19年度当初予算	平成18年度当初予算	比較増減率
一般会計	16,120,000,000 円	17,270,000,000 円	6.7 %
特別会計	14,434,102,000 円	14,118,924,000 円	2.2 %
国民健康保険	3,714,602,000 円	3,081,280,000 円	20.6 %
老人保健	4,429,862,000 円	4,479,555,000 円	1.1 %
下水道	2,372,910,000 円	2,102,999,000 円	12.8 %
農業集落排水事業	555,197,000 円	348,919,000 円	59.1 %
地域間交流センター	281,247,000 円	316,331,000 円	11.1 %
介護保険	3,008,912,000 円	2,945,937,000 円	2.1 %
宅地造成事業	71,372,000 円	843,903,000 円	91.5 %
企業会計	3,832,062,000 円	4,099,704,000 円	6.5 %
ガス事業	2,070,350,000 円	2,007,955,000 円	3.1 %
水道事業	1,303,035,000 円	1,393,016,000 円	6.5 %
工業用水道事業	458,677,000 円	698,733,000 円	34.4 %
合計	34,386,164,000 円	35,488,628,000 円	3.1 %
小千谷地域広域事務組合	1,623,785,000 円	1,560,764,000 円	4.0 %

一般会計予算内訳

総額

161億2,000万円
(前年度当初比6.7%減)



震災復興

災害復旧工事

他工事の関係でこれまで工事ができなかった箇所への復旧を行い年度内に完成させます。

アーケード・雁木の補修への支援

駅前アーケード、旧寺町の雁木復旧を支援します。



補修される駅前アーケード

人を育み文化の香るまち（教育、文化、スポーツ）

スポーツによる交流事業の開催



震災時に協力をいただいた地域とスポーツを通じた交流を行います。

小千谷小学校改築基本整備計画策定

小千谷小学校改築の具体的な整備計画をまとめます。

平成21年トキめき新潟国体開催準備

小千谷市で競技が行われるバレーボール競技6人制成年男女の開催に向け、国体推進係を設置し準備を進めます。



白山テニスコートの整備

現在ハードコートの第3庭球場を2年間で砂入り人工芝コートに改修します。

事業と予算額

震災復興

被災者生活再建支援金	1億4000万円
駅前アーケード大規模修繕補助（新規）	1000万円
旧寺町雁木復旧事業補助（新規）	1400万円
東小千谷地区商店街復興事業補助	100万円
震災復興スポーツ交流事業（新規）	50万円
農地施設過年度補助災害復旧事業	1028万円
観光施設災害復旧事業（新規）	3150万円
公共下水道災害復旧事業	1億6000万円
農業集落排水施設災害復旧事業	300万円

人を育み文化の香るまち

幼稚園支援事業（拡充）	3949万円
英語指導助手配置（拡充）	863万円
小中学校コンピュータ教育推進事業（拡充）	3995万円
小千谷小学校改築事業（新規）	2億6212万円
スクール・アシスタント事業	947万円
長谷川雅宣展覧会（新規）	190万円
西脇順三郎没後25周年事業（新規）	30万円
図書館情報システム更新	263万円
自動体外式除細動機配置事業	41万円
国体開催推進事業（新規）	400万円
白山運動公園第三庭球場路面整備事業（新規）	1600万円



整備計画が策定される小千谷小学校

防災体制の強化

災害時に必要な情報を掲載した防災マップや、避難所運



営などの災害対応マニュアルを作成するほか防災学習会を開催し地域の防災力を高めま

小学校の耐震化

小学校施設の耐震補強を年次計画で進めます。

ガス水道施設の耐震化

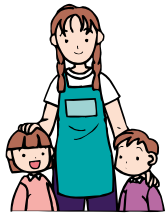
管路やガスホルダーの耐震化工事を進め安心安全なライフラインの確保を図ります。

児童生徒の安全確保

関係機関やボランティアと連携し、地域ぐるみの防犯組織体制作りを推進します。

環境対策

環境にやさしいまちを目指し、資源ごみの回収推進などを進めます。



安全で快適な美しい環境のまち

資源物集団回収奨励金事業	702万円
古紙回収事業（拡充）	82万円
除雪対策経費	3億4416万円
防災備品整備事業・備蓄物資購入	640万円
防災マップ作成（新規）	280万円
災害対応マニュアル作成（新規）	100万円
孤立集落対策用衛星携帯電話整備事業（新規）	186万円
小・中学校通学路の安全体制整備推進事業	78万円
小学校耐震補強事業	900万円
し尿処理事業	9387万円
可燃ごみ・不燃ごみ処理事業	3億7032万円
ガス管耐震化事業	4500万円
球形ガスホルダー耐震化事業	1億4300万円
配水管耐震化事業	4770万円
水道施設耐震化事業	1800万円

健康で安心して暮らせるまち

障がい者福祉サービス給付費	7085万円
障がい者地域生活支援事業（新規）	3819万円
補装具費給付事業	566万円
自立支援医療費給付事業（更生医療）	2028万円
障がい者支援事業	1億6772万円
ケアハウス整備費補助（新規）	4000万円
在宅ねたきり老人介護手当	2678万円



健康で安心して暮らせるまち（福祉、健康、医療）

子育て支援策の充実

保育料を引下げるとともに、幼稚園児の就園奨励費補助金を増額します。
また、児童手当支給額の増額、放課後児童クラブの拡大など各種支援策の拡充を行い保護者負担の軽減を図ります。

障がい者福祉の充実

障がいの地域の自立した日常生活や社会生活を支えるために、相談窓口の充実や地域活動支援センターを設置し地域にあった事業を実施します

後期高齢者医療制度準備

75歳以上の方を対象とした



新しい医療保険制度が平成20年度に開始されます。

高齢者支援体制の充実と介護予防の推進



転倒骨折予防教室指導者養成講座

高齢者などの介護支援や介護予防を重視した事業を推進します。

医療基盤の整備促進

ケアハウス施設整備を補助し、介護施設建設を支援します。

介護予防・地域支え合い事業	2970万円
介護予防サービス計画事業	1566万円
保育料の引き下げ（拡充）	2573万円
未滿児保育促進事業補助	540万円
放課後児童健全育成事業（拡大）	1955万円
児童扶養手当	8599万円
保育所施設整備事業	2940万円
子育て支援センター事業（ファミリーサポートセンター・保育サポーター派遣・子育て支援センター経費）（拡充）	2429万円
児童手当支給事業（拡充）	3億95万円
健康診査・がん検診事業	1億2207万円
予防接種委託料	3396万円
乳幼児医療費助成事業	7281万円
後期高齢者医療広域連合事業（新規）	3067万円
人間ドック助成事業	1985万円
健康づくり推進事業	302万円
特定健診・保健指導実施計画策定（新規）	350万円
介護サービス給付費	26億6079万円
介護予防サービス給付費	1億2152万円
高額介護サービス費	3117万円
地域支援事業 介護予防事業	2240万円
地域支援事業 包括的支援事業・任意事業	4218万円

活気に満ちた産業のまち（産業、経済）

○中心市街地の活性化

東小千谷地区商店街の実施する復興事業への支援やチャレンジショップを支援します。

商工業の振興

工場設置奨励金や融資制度を活用し、商工業を支援します。

地場産業の人材育成

鉄工業における人材育成を目的としたテクノ小千谷名匠塾を支援し、若い世代に匠の技の伝承を図ります。

農村生活環境の整備

農村環境基本計画の策定を進めるほか、農地や農用施設を保全するため農地・水・環境保全国上対策支援事業を実施し地域で行う共同活動を支援します。

クラインガルテン ふれあいの里オープン

山本山中腹の交流拠点となるふれあいの里が4月1日(日)にオープンしました。5月1日(火)にはオープニングセレモニーも開催されます。

現在のラウベ（簡易宿泊施設）15棟を建設するとともに、周辺環境整備を行います。

ふれあいの里を基点とした交流に加えて、都市部での小千谷市のPRや修学旅行生の受け入れなど、本格的に交流事業に取組みます。

5月1日にはオープニングセレモニーが行われるクラインガルテンふれあいの里



活気に満ちた産業のまち

就職支援嘱託員経費	415万円
被災地域緊急雇用創出事業	4200万円
テクノ小千谷名匠塾補助（新規）	1000万円
中山間地域等直接支払事業補助	3940万円
生産調整推進対策奨励補助	1800万円
農村都市共生推進事業	714万円
ふれあいの里管理費（新規）	1094万円
滞在型市民農園整備工事	1億4500万円
美しいむらづくり総合整備事業	5200万円
ふれあいの里周景整備事業	6150万円
農地・水・環境保全国上対策支援事業（新規）	1212万円
農業基盤整備事業	6180万円
農村環境基本計画策定（新規）	200万円
全国若鯉品評会補助（新規）	100万円
工場設置奨励金（拡充）	1400万円
チャレンジショップ事業補助	250万円
中心市街地活性化事業補助	270万円
TMO小千谷運営事業費補助	180万円

豊かな自然環境と共生するまち

バス路線運行費等補助金事業	2813万円
西小千谷1号線道路改良事業	3500万円
東小千谷地区洪水対策基本計画策定（新規）	500万円

豊かな自然環境と共生するまち（都市基盤）

都市計画変更

今後のまちづくり計画の推進のため、都市計画の変更を進めます。

豪雨対策

東小千谷地区の豪雨時に

氾濫しやすい箇所を改善するための調査と計画策定をします。

下水道接続への支援

低宅地などで強制的に汚水を排除するためのポンプ設置に対する補助を行います。



光インターネットの普及

Bフレッツの利用可能エリア拡大を図ります。



人と人がふれあうまち（交流、市民参加）

特産品の販路拡大

震災による知名度を活かし、小千谷市の魅力を発信する「おぢやファンクラブ」設立を支援します。



小千谷市の観光情報を発信

総合観光パンフレットを作成し小千谷市の見所を紹介します。

船岡公園の整備

老木化した桜を年次計画により植え替え、桜の名所として整備します。



計画推進のために

復興計画の見直し

復興状況を検証し、再生段階へ向けて計画の見直しを行います。

市民本位の行財政運営

行財政改革の一層の推進をはかるため、集中改革プランの実施、補助金などの

見直し、市民と行政の役割分担の検討を進めます。

投書箱を設置し、市民のみなさんから寄せられた声を市政運営に反映します。

都市計画マスタープラン・都市計画変更

業務	300万円
公共下水道整備事業	4億2912万円
宅内汚水ポンプ設置整備事業（新規）	250万円
上片貝地区農業集落排水事業	3億6027万円
ガス供給設備整備事業（導管ほか）	3億4816万円
水道施設整備事業（配水管ほか）	1億9133万円
真人北部地区水源調査（新規）	200万円
一級河川茶郷川改修事業推進	
一級河川表沢川改修事業推進	
国道117号千谷バイパス道路改築事業推進	
信濃川右岸堤防改修事業推進	

人と人がふれあうまち

NPO法人設立活動費補助	150万円
おぢやファンクラブ設立費補助	200万円
船岡公園桜増殖工事	250万円
観光看板設置事業	80万円
総合観光パンフレット作成（新規）	500万円

計画の推進のために

復興計画の見直し	94万円
行政改革集中改革プランの実施	

中越大震災の災害復旧事業費の状況

新潟県中越大震災により市の施設のほとんどが被災しましたが、被災した施設の平成16年度から平成18年度末までの災害復旧事業費見込みと平成19年度の災害復旧事業費についてお知らせします

災害復旧事業費

道路や農地などの平成18年度末までの災害復旧事業費見込みは191億600万円です。

また、平成19年度には地理的条件により災害復旧ができなかったものや、復旧後の余震などにより再度復旧の必要となった施設の災害復旧事業費5億600万円と合わせ、現在のところ表1のとおり196億1200万円を地震による災害復旧事業費として見込んでいます。

これに対する財源として、国からの補助金が100億3300万円、県の補助金が51億2900万円、市債(市で借入れた借金)が27億6300万円、その他(受益者負担金など)1億2600万円、一般財源(市が負担した額)15億6100万円となる見込みです。

市で借入れた市債27億6300万円は10年間で返済することになりますので、単純に計算すると毎年2億7630万円を返済することになります。下水道、農業集落排水、ガス、水道、工業用水道施設を除く借入金15億2700万円の利息を含めた返済金に対して、国の補助金の伴う災害復旧事業(これを補助災害復旧事業といいます)は返済額の95%が、市が単独で実施した災害復旧事業(これを単独災害復旧事業といいます。)は返済額の47.5%が国から交付される交付税で補てんされます。

主な災害関連事業費

表2をご覧ください。災害復旧事業のほかに、被災された方から入居していただくための災害公営住宅の建設事業費19億8400万円、防災集団移転促進事業費12億2600

0万円、住宅の取り壊しなどにより発生した災害廃棄物の処理事業費28億7800万円、被災者生活再建支援・住宅応急修理支援事業費35億1300万円など、地震災害の関連事業があります。

市が負担した一般財源

災害復旧事業費に要した一般財源15億6100万円と災害関連事業費に要した一般財源約30億円の合計は45億6100万円となります。

この一般財源を補つために市には財政調整基金という一般家庭における貯金のようなものがあります。地震災害前までは25億円ほどありましたが、平成16年の地震直後には災害復旧事業費にあてるため取り崩し、一時的に残高がなくなる事態におちいりました。この時は国や県からの補助金などの支援がどの程度になるのか不透明でしたが、中

市役所人事異動

小千谷市と小千谷地域広域事務組合は、平成19年4月1日付で人事異動を行いました。ここでは係長以上を掲載します。

氏名の()は前職です。

小千谷市分

一般事務職

【課長級】

企画財政課長・目崎博三郎(ガス水道局長) ガス水道局長・清水敏雄(税務課長) 税務課長・金箱孝司(農林課長) 総務課長・山岸明夫(高齢福祉課長) 建設課長・南雲信(健康福祉課長) 会計管理者兼会計課長・新保賢(監査委員事務局長) 監査委員事務局長・広井哲雄(会計課長) 高齢福祉課長・瀬沼賢一(学校教育課参事・昇任) 商工観光課長・渡辺靖雄(農林課参事・昇任) 農林課長・平沢肇(同参事・昇任) 健康福祉課長・久保田幾規(同参事・昇任)

【課長補佐級】

社会教育課参事・大塚幸夫(市民生活課参事) 税務課参事・仲巴津夫(同課長補佐・昇任) 農林課参事・佐藤卓(広域組合総務課長・昇任) 学校教育課参事・山崎淳(下水道課課長補佐・昇任) 商工観光課参事・竹田幸雄(企画財政課課長補佐・昇任) 農林課参事・田中俊明(建設課課長補佐・昇任) 市民生活課課長補佐・滝沢清一(商工観光課課長補佐) 下水道課課長補佐・堀沢常夫(農林課災害係長・昇任) 健康福祉課課長補佐・平澤正弘(広域組合総務課庶務係長・昇任) 企画財政課課長補佐・渡辺辰男(同企画係長・昇任)

【係長級】

建設課克雪係長・西山元博(ガス水道局供給係長) 企画財政課企画係長・西脇直樹(総務課秘書係長) 農林課農業委員会係長・平沢実知雄(総務課広報広聴係長) 社会体育課団体推進係長・長橋清(商工観光課観光係長) 商工観光課観光係長・小林喜一郎(高齢福祉課高齢福祉係長) 税務課市民税係長・阿部玲子(ガス水道局業務係長)

表1 災害復旧事業費の財源内訳

(単位:百万円)

施設区分	事業費	国補助金	県補助金	市債(市が借り入れた借金)	その他(受益者負担金など)	一般財源(市が負担した額)
公共土木施設(道路、河川、公園)	6,173	5,187		760		226
農地・農業用施設(農地・農道など)	4,260		3,951	2	29	278
林業施設(林道)	728		596	28		104
水産施設(養鯉池など)	549		413		77	59
公立学校施設(小・中学校)	708	501		72		135
社会教育施設(総合体育館、市民会館、図書館など)	404	251		138		15
社会福祉施設(保育園、わんパーク、ひかり工房など)	133	27	33	45		28
消防施設(防火水槽など)	178	68		64		46
その他施設(市庁舎、サンプラザ、公営住宅など)	657	115	34	418		90
下水道施設	3,521	2,750		757	12	2
農業集落排水施設	1,271	747	102	368	8	46
ガス、水道、工業用水道施設	1,030	387		111		532
計	19,612	10,033	5,129	2,763	126	1,561

越大地震が激甚災害の指定を受けたこともあり、例えば道路災害復旧事業に対する国の補助率が、通常の災害時の66・7%から89・8%に上がり、不足する財源の一部を補うことができませんでした。

また、財源不足を補うことができた一番の要因は、災害などの特別な事情に対して交付される交付税(これを特別交付税といいます)

が、平成16年度に42億2036万円交付されたことで、特別交付税の平成16年度当初予算額は、5億8000万円です。特別交付税の交付がなければ財源不足を補えなかったことは言うまでもありません。

災害は復旧事業や関連する事業に多額の経費が必要となりますが、国や県からの支援があることなどから

表2 主な災害関連事業費の財源内訳

(単位:百万円)

事業内容	事業費	国補助金	県補助金	市債(市が借り入れた借金)	その他	一般財源(市が負担した額)
災害公営住宅建設事業	1,984	1,151	148	470		215
防災集団移転促進事業	1,226	425		134	299	368
災害廃棄物処理事業	2,878	1,388		283		1,207
被災者生活再建支援・住宅応急修理支援事業	3,513		2,741			772
計	9,601	2,964	2,889	887	299	2,562

市の財政運営に与える影響は、意外と少ないことがわかりただけだと思います。

平成19年度にも地震災害の復旧が一部残っていますが、すべて完了した時点で再度みなさんに中越大地震の災害復旧事業費と関連事業費についてお知らせします。

問い合わせは/企画財政課 83・3507

総務課広報聴係長・水内弘明(市民生活課市民係長) 総務課秘書係長・遠藤孝司(東山地域振興支援職員) 市民生活課市民係長・野沢敏(税務課市民税係長) 高齢福祉課高年齢福祉係長・大矢敏之(建設課克雪係長) 農林課国土調査係長・広川進(農林課主幹・昇任) 健康福祉課福祉係長・吉原昌隆(税務課主幹・昇任) ガス水道局供給係長・丸山雅明(市民生活課主幹・昇任) 健康センター予防係長・風間光子(税務課主幹・昇任) ガス水道局業務係長・谷口豊(建設課主幹・昇任)

保育士【園長級】 さくら保育園長・佐藤有為子(東保育園長) 東保育園長・田村恵美子(さくら保育園長)

小千谷地域広域事務組合分 一般事務

【課長補佐級】 総務課長・和田敏(社会教育課課長補佐)

【係長級】 総務課庶務係長・新野弘幸(農林課農業委員会係長) 消防職員

【課長補佐級】 警防課長消防司令・安藤高志(予防課長) 予防課長消防司令・新保久(川口出張所長) 庶務課長消防司令・関代志泰(警防課警防係長・昇任) 川口出張所長消防司令・瀬沼務(庶務課庶務係長・昇任)

【係長級】 警防課警防係長消防司令・伊佐勉(庶務課通信指令係長) 予防課予防係長消防司令・中野正和(同消防司令補・昇任) 庶務課通信指令係長消防司令補・関俊孝(予防課危険物係長) 予防課危険物係長消防司令補・高橋一哲(警防課消防司令補・昇任) 庶務課庶務係長消防司令補・内山康司(同消防司令補・昇任)

退職(平成19年3月31日付)

【課長級】 企画財政課長・吉沢栄一 総務課長・太刀川俊一 建設課長・山本道男

下水道処理区域が拡大します

下水道処理区域が拡大します。平成19年3月31日(土)から、東小千谷、城川、千田の各地区で新たに下水道を使用できる処理区域が拡大しました。処理区域の範囲は地図のとおりです。

排水設備工事はお早めに

処理区域内に家屋(事務所を含む)を所有する方は、遅滞なく排水を下水道に接続することが法律で義務付けられています。

下水道の使用ができるようになった区域は、すみやかに接続してください。

汲み取り便所を使用されている方は、3年以内に水洗トイレへ改造してください。

工場の排水も下水道へ

工場などの排水も下水道に排出することになります。

排水の中に有害物質が含まれている場合は、それを除去するための設備を設置して下水道に接続してください。

排水設備工事は

指定工事店に

排水設備工事は、小千谷市排水設備等工事店でなければ行うことができません。工事に必要な手続きも指定工事店が代行します。

下水道使用料

下水道に接続されますと下水道使用料がかかります。下水道使用料は次のとおりです。

基本使用料/汚水排除量が10³m³まで1575円

超過使用料/汚水排除量が10³m³を超える分1³m³当たり157・50円

この金額には、消費税及び地方消費税が含まれております。

使用料を算定するための汚水使用量は、次のとおり

です。

上水道のみ使用している場合は、上水道の使用量になります。

井戸水などの自家水を使用している場合は、家族1人につき6³m³/月で計算します。

上水道と井戸水などの自家水を併用している場合は、自家水分を1人3³m³/月として、それに上水道の使用量を合算します。

下水道使用料のお支払いには、便利な口座振替をご利用ください。申込用紙は、市内の各金融機関と下水道課にあります。

下水道事業受益者負担金

処理区域内に土地を所有(使用)している方には、受益者負担金がかかります。この負担金は、下水道事業の建設費の一部として土地の所有

者から土地の面積に応じて負担していただくものです。

(使用)者から土地の面積に応じて負担していただくものです。

該当者には、すでに書類を発送済みです。なお、現在、受益者負担金を納めている方で、土地や建物の売買、相続などにより受益者が変わる場合は、変更の届出が必要になります。

トイレでは、トイレットペーパー以外のものを流すとつまりの原因となります。台所では、いらなくなった食用廃油などは、処理剤等を利用してゴミとして処理してください。合成洗剤は、無リンのものを使用し、また、ガソリン、シンナー、オイルなどの危険物は絶対に流さないでください。

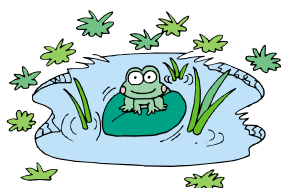
使用についてのお願い

排水設備工事に必要な資金を年利1・85%、最高100万円まで融資する制度を設けており、郵便局を除く市内金融機関で受け付けています。



排水設備設置資金貸付制度

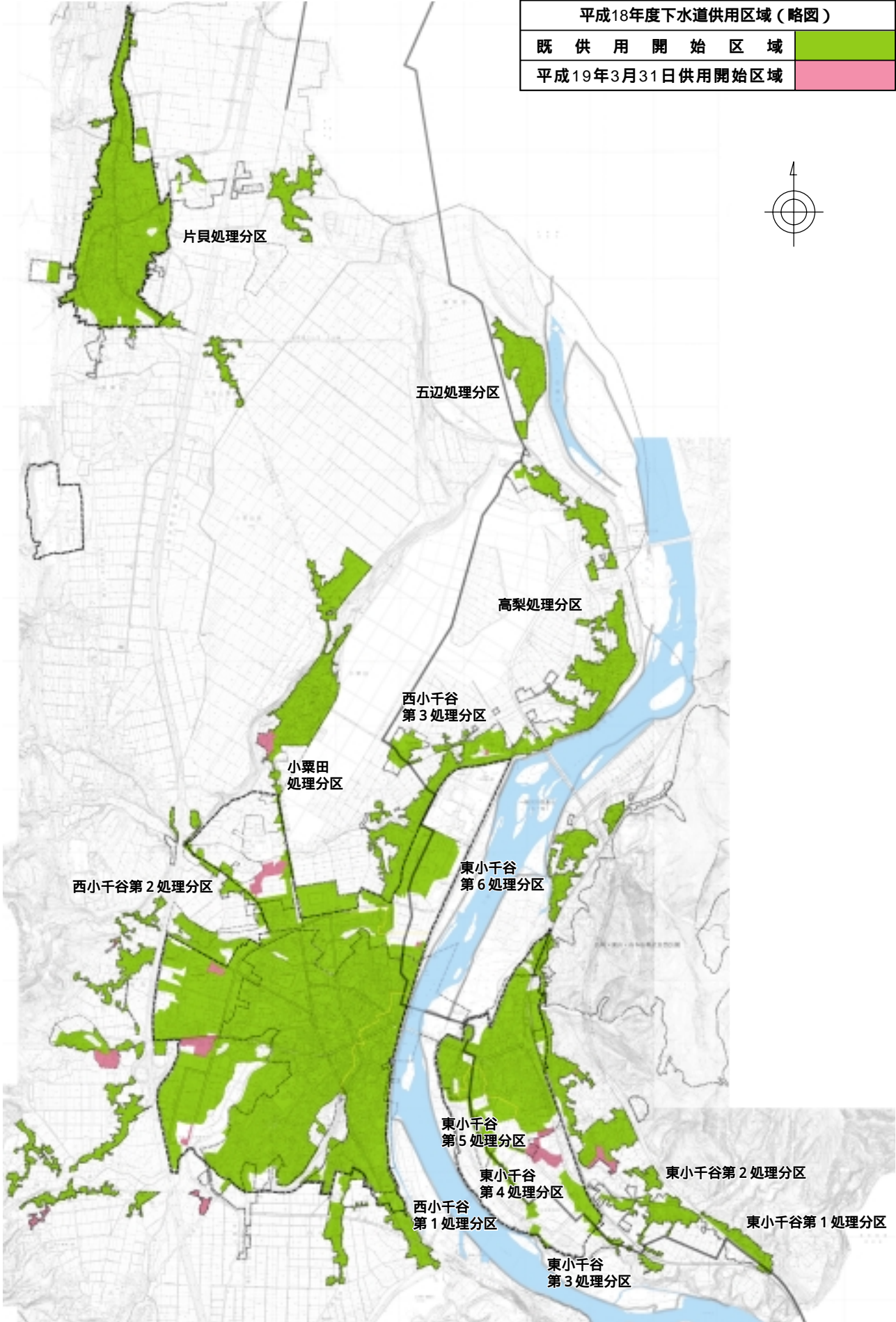
詳しくは、下水道課までお問い合わせください。

お問い合わせください。



問い合わせ/下水道課
83・3516

平成18年度下水道供用区域（略図）	
既供用開始区域	
平成19年3月31日供用開始区域	





三遊亭京楽さんが慰問落語会

3月24日(土)、25日(日)に真打落語家三遊亭京楽さんが市内で慰問落語会を開催しました。

3月24日には千谷の応急仮設住宅の集会所で落語会を行い、会場は約70人の観客で埋まりました。

京楽さんは落語や軽妙な小ばなしを連発、間近に見る落語家の身振り手振りに会場は大きな拍手や笑い声が響いていました。



沖縄子どもエイサー団体が慰問

3月24日(土)に沖縄県糸満市の創作子どもエイサー団体「潮平太鼓キジムナー」と「南ぬ風人まーちゃんバンド」が来市し、東小千谷体育センターで震災復興慰問コンサートを開催しました。

「潮平太鼓キジムナー」は中越大震災直後には、募金活動を行い義援金を届けてくれました。当日は、東山小学校の児童との交流を行い、エイサー太鼓の指導を行いました。

井佐英徳選手アジア大会のメダル獲得を報告 子どもたちにスキー指導

アジア大会のバイアスロン競技で金、銀、銅の3つのメダルを獲得した井佐英徳選手が3月20日(火)市役所を訪れ谷井市長に大会での活躍を報告しました。

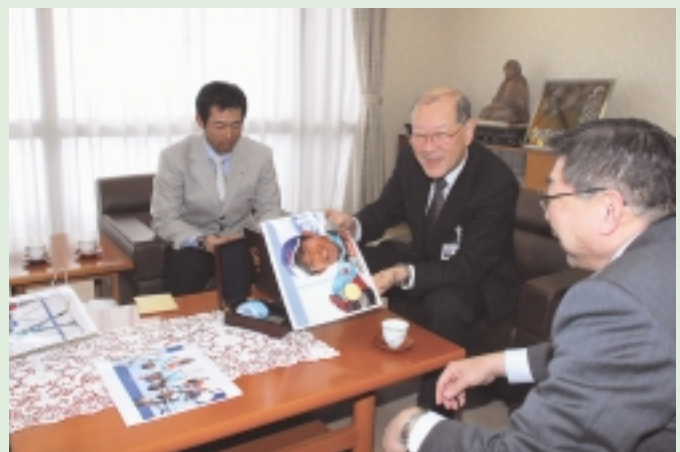
井佐選手は翌21日(水)に山本山で子どもたちのスキー指導をしたほか、サンプラザで行われた小千谷市スポーツ振興のつどいでスピーチを行いました。



山本山で子どもたちのスキー指導をする井佐選手



スポーツ振興のつどいでスピーチをする井佐選手



谷井市長にアジア大会の活躍を報告



東小千谷地区河川改修事業起工式

3月21日(水)に東小千谷地区河川改修事業起工式が行われました。

この事業は、洪水による水害の危険性が高い東小千谷地区の信濃川右岸に堤防を築き、洪水による浸水被害を防止するもので、平成21年の完成を目指しています。

完成後の堤防の延長は1,540メートルで、遊歩道としての利用を予定しています。



信濃川テクノアカデミー閉校

3月28日(水)に信濃川テクノアカデミーの閉校式が行われました。同校は、平成元年に情報技術者を養成する職業訓練校として開校し、これまでの18年間で708人の卒業生を送り出しました。

式典では星野行男校長が「閉校は残念だが、優秀な人材を送り出し、地域に貢献することができた」とあいさつしました。



上片貝地区農業集落排水事業起工式

3月12日(月)に上片貝地区農業集落排水事業の起工式が上片貝公会堂で行われました。

上片貝地区の農業集落排水事業は、中越大震災の影響で工事の着手が延期されていたものですが、今回の起工により平成20年度の完成をめざしています。この工事が完成すると上片貝地区の104戸、約420人のし尿、生活雑排水の処理が行われることとなります。



一日消防署長が防火呼びかけ

春の火災予防運動期間中の4月3日(火)、和泉小学校6年生の大平彩莉さん、安倍隆希さんの2人が一日消防署長に任命され、火災予防を呼びかけました。

2人は市内の工場を訪れ、防火査察を行い火災予防を呼びかけた後、市内のスーパーで、買い物客に「火事に気をつけてください」と声をかけながら、花の種などを配布しました。

小千谷市褒章条例褒賞者表彰式

市制施行記念日に8人を表彰

市褒章条例によって表彰された8人のみなさん（前列）と市関係者



小千谷市が市制を施行して53年目にあたる3月10日(土)、市政に貢献された8人の方々が小千谷市褒章条例に基づいて表彰されました。

農業委員会委員永年勤続

(10年以上)

杵淵光行さん(蕨生)

山本 浩さん(内ヶ巻)

保護司永年勤続

(12年以上)

山本チサ子さん(若葉1)

木村千恵子さん(平成1)

消防団員永年勤続

(25年以上)

広井正勝さん(小栗山)

母子保健行政功労

若井キヨさん(上ノ山4)

公益のための私財の寄付

小杉富美さん(浦柄)

内山仁八さん(横渡)

こんにちは！ 市長です



市長の職を拝命してから4カ月経ちました。自分にとっては、短くもあり、長くもある4カ月です。民間企業での仕事が人生そのものであった私には、行政の世界で過ごしたたった4カ月の間でも、見るもの聞くものほぼ全てが初めて接する新しいことでした。日々勉強の連続です。

生活様式が完全に変わりました。自分で自由にできる時間が、これほど少なくなるとは全く予想もしていませんでした。こうなると、一番困るのは運動不足になることです。

以前から、春夏秋冬、戸外で身体を動かすことに心がけて来ましたが、休日でも公務が絶えない今、すっかり運動量が減ってしまいました。かなりの努力をして、標準値まで調整した体重も増加の一途です。昔、先輩に教わった言葉「健康管理も実力のうち」を改めて思い出しています。

それでも、機会があれば、たまに丸山の頂上をめざして西山系遊歩道を辿ってみますが、中腹以上はまだ雪があるので途中までしか行けませんでした。雪解けを首を長くして待っていたところです。

それでは、素晴らしい小千谷の自然の中でみなさんとお会いしましょう。



司馬遼太郎の『峠』の文学碑

榎峠と朝日山を望む信濃川河畔、越の大橋の西側橋詰に、東屋のある小さな公園があります。そこに作家の司馬遼太郎の文章が刻まれた石碑があります。この文学碑は、市文化財調査審議会委員長の山本清さんのご尽力により建立が実現したものです。

平成5年9月、越の大橋開通の2カ月前に、記念碑建立の話が急に持ち上がり、山本さんに話が持ち込まれました。現地は、江戸から明治へと変わる激動の時代に、北越戊辰戦争の激戦地となった場所。山本氏はすぐに「『峠』の文学碑にふさわしい場所」とひらめき、全く面識のなかった司馬遼太郎氏に電話をされたそうです。「急な計画で場所はあるがお金もないし碑の石もない、除幕式もないだろう」とないない尽くしの実情を伝えたところ、山本さんの熱意が通じたのか、司馬さんから快諾の返事が返ってきました。そして、その2ヵ月後、文学碑は完成しました。文学碑は、信濃川をへだてて今も中越地震で崩壊した榎峠と朝日山古戦場にむかって建っています。

小千谷市社会教育課

注意：公園周辺には駐車場がありません。交通量の多い国道沿いですので、見学する際は車に注意してください。



作ってね！ この料理

厚揚げのごまだれ

材料（4人分）

厚揚げ2枚、かたくり粉適宜、揚げ油適宜、しょうゆ大さじ1と1/2、砂糖大さじ1と1/2、みりん小さじ1、水大さじ2弱、白炒りごま小さじ2弱、白すりごま小さじ2弱

作り方

厚揚げは1枚を4等分に切り、かたくり粉をまぶして油でカラッと揚げる。

しょうゆ・砂糖・みりん・水を火にかけ、すりごま、炒りごまを入れて水溶きかたくり粉でトロミをつける。

揚げた厚揚げを にかからめる。

栄養価（1人分）

エネルギー123kcal、たんぱく質4.3g、脂質8.2g、塩分1.0g

（調理：小千谷市食生活改善推進委員）



乳幼児健診、予防接種の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
番号札配布開始時間 午前中に開催の場合=午前8時30分～、午後で開催の場合=正午～

胃集団検診日程表 (申込数により受付時間を変更する場合があります)

対象	月日	受付時間	会場
片貝(五辺、高梨を除く)		8:30~11:00	片貝総合センター
山本	5.28(月)	7:30~8:30	山本振興会館
池ヶ原、古田、池中新田		9:30~11:00	池ヶ原込コミュニティセンター
上片貝	5.29(火)	9:00~11:00	上片貝公会堂
栄町、西中	5.31(木)	8:30~11:00	栄町会館

対象 / 40歳以上の方
料金 / 1,000円 (70歳以上の方は無料)
大腸がん検診を希望する方は、胃検診会場でお申込ください。容器を配布します。



うぶごえ教室

日時 / 5月17日(木) 午前9時～正午
対象 / 妊婦、1歳未満の子ども
の母親など
会場 / 健康センター
内容 / 母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会
持ち物 / 母子健康手帳・エプロン、三角布、お子さんの離乳食
無料
申込 / 5月14日(月)まで。お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。



心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。
日時 / 5月15日(火) 午後1時30分～3時
会場 / 健康センター
申込締切 / 5月14日(月)

AAグループミーティング

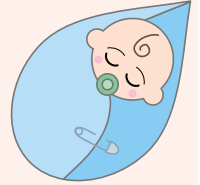
アルコール依存を正しく理解し、互いに話し合うことで断酒継続をしています。
対象者 / アルコール依存やお酒で体調をこわしている方、家族、友人
日時 / 毎週水・金曜日 午後7時30分～午後9時
会場 / 健康センター

乳幼児の健康診査

会場は健康センターです

4か月児健康診査

日時 / 5月2日(水)午後1時～1時10分受付
対象 / 平成18年12月生まれ
持ち物 / バスタオル、母子健康手帳、替え用のオムツ
その他 / 離乳食講習会を同時実施



10か月児健康診査

日時 / 5月24日(木)午後1時～1時10分受付
対象 / 平成18年6月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、替え用のオムツ
その他 / 離乳食後期の講習会を同時実施

1歳6か月児健康診査

日時 / 5月31日(木)午後1時～1時20分受付
対象 / 平成17年10月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳
その他 / 歯科検診を同時に行いますので、歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

日時 / 5月25日(金)午前9時～9時10分受付
対象 / 平成17年4月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、お子さんのハブラシ
その他 / 幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。
歯をみがいて来てください。



3歳児健康診査

日時 / 5月30日(水)午後1時～1時20分受付
対象 / 平成16年4月生まれ
持ち物 / 目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、母子健康手帳、採尿した容器
その他 / 尿検査、歯科検診も同時に行います。歯をみがいて来てください。

* 発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においてください。

健康 の情報

5月の予定



対象	月日	受付時間	会場
上片貝	5.10(木)	9:00~10:00	上片貝公会堂
塩殿、卯ノ木		13:00~13:30	塩殿ふれあいセンター
池ヶ原、池中新田、古田		14:15~15:00	池ヶ原コミュニティセンター
西中	5.11(金)	9:00~9:30	西中集落センター
山本		10:30~11:00	山本振興会館
稲荷町、平成2丁目	5.14(月)	13:00~14:30	市民会館
土川1・2丁目、若葉1丁目		9:00~11:00	土川会館
栄町	5.15(火)	13:00~14:30	健康センター
元町、日吉1丁目		9:00~11:00	
日吉2丁目・船岡1~3丁目	5.16(水)	13:00~14:30	健康センター
千谷		9:00~11:00	
三仏生	5.17(木)	13:00~14:30	千谷多目的集会センター
		9:00~11:00	三仏生多目的集会センター
	5.18(金)	13:00~14:00	三仏生多目的集会センター

胸部レントゲン検査

(結核定期健康診断・肺がん検診)

結核、肺がんの早期発見のため、職場や病院などで検査を受ける機会のない方は受診しましょう。

65歳以上は感染症法により受診が義務付けられていますので、年1回は受診してください。

対象 / 65歳以上は結核定期健康診断・肺がん検診、40~64歳は肺がん検診

料金(肺がん検診) / 200円(70歳以上無料)

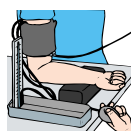
基本健康診査

生活習慣病予防のため、年に1回は健診を受けましょう。

対象 / 16歳以上

検査項目 / 計測・尿検査・問診・血圧測定・診察・血液検査・心電図・眼底検査

料金 / 無料



各種検診のご案内

指定された日時、会場で受診できない方は、都合のよい会場で受けることができますので、健康センターまでご連絡ください。また、受診通知書が届いていない方で、受診を希望する方も、健康センターにご連絡ください。

月日	受付時間	会場
5.7(月)	13:00~13:10	小千谷総合病院
5.14(月)	14:00~14:10	
5.21(月)	子宮がんのみ受診される方は、14:00~14:10受付	
5.28(月)		
5.7(月)	12:30~12:50	魚沼病院
5.11(金)	子宮がんのみ受診される方は、14:30~14:45受付	
5.14(月)		
5.18(金)		
5.21(月)		
5.1(火)	9:00~12:30	森平レディースクリニック
5.8(火)	15:00~17:30(金曜日は19:00まで受付) 20~38歳の子宮がん検診のみ実施	
5.11(金)		
5.15(火)		
5.18(金)		
5.22(火)		
5.25(金)		
5.29(火)		

4月16日(月)の小千谷総合病院の検診は都合により、乳がん検診のみとなります。

1年おきの検診となります。対象年齢の年度に、忘れずに受診してください。

必ず個人通知が届いてから受診してください。

指定された日が、ご都合の悪い場合は、受診日を変更してください。

子宮頸がん検診

対象 / 20歳以上の女性で、平成19年度末までに偶数年齢になる方(隔年検診)

料金 / 1,000円、70歳以上は無料

乳がん検診(マンモグラフィ・視触診併用検診)

対象 / 40歳以上の女性で、平成19年度末までに偶数年齢になる方(隔年検診)

料金 / 40~48歳 1,400円(X線写真を4枚撮影)、50~68歳 1,000円(X線写真を2枚撮影)、70歳以上無料

対象年齢で申込みをされていないで、検診を希望される方は、健康センターへお申込みください。(11~12月の予定)

手術で子宮、乳房を摘出した、豊胸手術を受けた、子宮、乳房の病気で通院中の方は、集団検診は受けられません。引き続き病院で診療を受けてください。

絵画教室(基礎講座)受講生募集

公民館 ☎82-9111

初心者を対象とした教室です。
期日 / 5月19日、26日、6月9日、
23日、30日、7月21日、8月4日、
18日、9月1日、22日(いずれも
土曜日) 日程が変更になる場合
もあります。

時間 / 午後1時～4時

会場 / 市民会館

内容 / 絵画の基礎(素描、混色、
色彩、構図)

講師 / 菊地美秋さん(県展委員、
県展無鑑査)

定員 / 30人

受講料 / 2,000円(その他用具・
材料費などは実費徴収)

用意するもの / 鉛筆(B、4B)

水彩用具などの準備については
5月19日の最初の日に説明します。

申込期限 / 5月14日(月)

お年寄りの心の相談会

高齢福祉課 ☎83-0807

物忘れがひどい、やる気が出ない
などでお困りの方やその家族の相談
を精神科医師が無料でお受けします。

日時 / 5月7日(月)午後1時30分～
3時30分

会場 / 健康センター

申込 / 5月2日(水)までに高齢福祉
課へ

5月おはなしの会

図書館 ☎82-2724

毎週火曜日午後3時30分～4時

5月1日、8日、15日、22日、29日

毎月第3日曜日 午後2時～2時
30分

5月20日

会場 / 図書館1階おはなしの部屋

4月から 市役所の組織が変わりました

農林課の「水産災害係」「災害対
策室」は廃止しました。

今後、農林災害関係事務は「農地
林務係」が担当します。

問い合わせ / 農林課農地林務係

☎83-3510

社会体育課に「国体推進係」を新
設しました。国体推進係では、平
成21年度の「ときめき新潟国体」
に向け、当市が開催会場となる6
人制バレーボール競技の開催準備
を行います。

問い合わせ / 社会体育課国体推進係

☎83-0085

固定資産台帳をご覧ください

税務課 ☎83-3508

平成19年度固定資産税縦覧帳簿の
縦覧を行っています。この機会にご
自分の資産状況をご確認ください。

対象地区	期間	場所
西小千谷、東小千谷 山辺、吉谷、城川、 千田、横浦、真人、 岩沢、川井、東山、 高梨、五辺	5月1日(火) まで	市役所2階 市民相談室
片貝		片貝総合センター

問い合わせ / 税務課資産税係

水質検査計画の公表

ガス水道局 ☎82-4116

小千谷市ガス水道局水質検査計画
につきましては、2月20日までにお
寄せいただきましたご意見を参考に
しました。「平成19年度小千谷市ガ
ス水道局水質検査計画」をホームペ
ージにて公表しています。

問い合わせ / ガス水道局

小千谷市ホームページアドレス
<http://www.city.ojiya.niigata.jp/>

小千谷市地域防災計画(案) 答申

防災に関する準備や対策などを
定めた、小千谷市地域防災計画
(案)について審議するため、小千
谷市地域防災計画検討委員会(会
長=風間久司さん、委員13人)が3
月19日(月)に市役所で開催され、防
災会議会長(谷井市長)に対し、計
画(案)の答申が行われました。

計画(案)策定にあたり、市民の
防災に関する実務者を中心とした
検討委員から、実践に即した貴重
なご意見・ご提言を頂戴し、計画
(案)に反映させていただきました。

計画(案)は、風水害対策編と震
災対策編の2編の構成で、次の6
項目を重点としてまとめています。

市民、地域、防災関係機関のそれ
ぞれの役割分担と責任の明確化
自治体間や事業所、各種団体、
ボランティアなどとの協力、支
援体制の強化

孤立が予想される集落の防災力
の強化

避難体制の強化と避難生活環境
の改善

災害時要援護者への対策の強化
食料・物資の供給体制の強化と
質の向上

今後、市民からみなさんからパ
ブリックコメントによるご意見を
募集する予定です。

問い合わせ / 総務課防災係

☎83-3506

関前市長杉並区から表彰

前市長の関広一さんは4月3日(火)杉
並区から「杉並区友好交流功労者」
として、小千谷市役所で表彰され、
小林副区長から表彰状と記念品を手
渡されました。

関前市長は平成16年に杉並区と災
害時相互援助協定締結するなど友好
交流に多大な功績があったと認めら
れたものです。

越後立て鯉展示観賞会

農林課 ☎83 - 3510

雪国・越後の厳しい冬を見事に越冬した、これからの成長が楽しみな立て鯉が県内各地より出品されます。泳ぐ宝石・錦鯉を観賞にぜひおいでください。

日時 / 4月21日(土)

午前9時～午後5時

4月22日(日)

午前8時～午後3時

会場 / 総合体育館 (第1駐車場脇)

入場料 / 無料

主催 / 小千谷市錦鯉漁業協同組合

後援 / 社団法人新潟県錦鯉協議会

その他 / 当日同会場 (コミュニティプラザ) にて「第25回錦鯉全国若鯉品評会」(主催: 全日本錦鯉興会) が開催されます。



美術工芸教室受講生募集

公民館 ☎82-9111

初心者の方でも気軽に受講できる教室です。

受講料 / 2,000円 (用具、材料費などは別途で実費徴収)

申込期限 / 各コース4月26日(木)

合同開講式 / 5月10日(木)

午後7時～ 市民会館大会議室

洋画コース

期日 / 5月10日(木)～7月12日(木)

毎週木曜日

時間 / 午後7時～9時30分

会場 / 市民会館

内容 / 人物

講師 / 中村えつさん (長岡市)

定員 / 30人

日本画コース

期日 / 5月10日(木)～7月11日(水)

(5月10日以外は毎週水曜日)

時間 / 午後7時～9時

会場 / 市民会館

内容 / 静物 (描法の基本)

講師 / 田中武夫さん (南魚沼市)

定員 / 30人

陶芸コース

期日 / 5月10日(木)、11日(金)、18

日(金)、25日(金)、6月1日(金)、8日

(金)、15日(金)、22日(金)、29日(金)、

7月6日(金)、13日(金)

時間 / 午後6時30分～8時30分

(5月10日は午後7時～、市民会館)

会場 / 市民体育館

内容 / マグカップ、花瓶、湯飲茶

わんなどの製作

講師 / 陶友会会員

定員 / 30人

用意するもの / エプロン、タオル、手ぬぐいなど (その他必要なものは初回に説明します)

小千谷縮・小千谷紬地域ブランド商標取得記念 やすらぎの手わざ展

小千谷縮・紬が新潟県で初めて地域団体商標を取得したことを記念し、やすらぎの手わざ展を開催します。

日時 / 4月20日(金)～24日(火) 午前9時～午後6時

場所 / サンプラザ (小千谷織物工房「織之座」「匠之座」)

入場無料

内容 / 手わざ展

新潟県の伝統工芸品の紹介、実演

4月21日(土)、22日(日) 午前10時～午後5時

越後桐下駄・桐工芸品 実演者: 小林正輝

(新潟市小林履物店)

バテンレース 実演者: 吉田節子 (上越市

吉田バテンレース)

蘇るきもの提案

小千谷織物製作体験 (小学生コースター製

作無料体験21日(土)、22日(日))

小千谷縮の資料展示 豊年獅子舞資料展示

問い合わせ / 小千谷織物組合 ☎83-2329



美術工芸団体合同作品展

市内の絵画、書道、陶芸などの自主サークルによる合同作品展です。

日時 / 4月21日(土)、22日(日)、午前9時～午後6時(22日(日)は午後3時まで)

会場 / 市民会館 入場無料

問い合わせ先: 実行委員会代表 山賀光也 (☎82-5524)、山崎辰二 (☎82-5902)

能登半島地震義援金募集

日赤小千谷地区 ☎83-3517

日本赤十字社では、3月25日に発生した石川県能登半島沖を震源とする地震被害に伴う義援金の受付を開始しました。

みなさんのご協力をお願いします。

義援金受付期間 / 9月28日(金)まで
(土日祝日を除く)

受付方法

現金受付 /

(日赤新潟県支部小千谷市地区)

市役所健康福祉課、総合体育館、市民会館、片貝支所、各連絡所の窓口に義援金の募金箱を用意しました。

(金額は任意です)

領収書を希望される場合は、健康福祉課で受付をお願いします。



郵便振替(日本赤十字社受付口座)
口座名義: 日本赤十字社石川県支部
口座番号: 00780-1-3

振替用紙の通信欄に「平成19年能登半島地震義援金」と明記してください。

郵便局窓口での取扱いの場合振替手数料は免除されます。

問い合わせ / 健康福祉課

5月1日(火)
固定資産税・都市計画税
(第1期)
国民健康保険税(4月分)
介護保険料(4月分)

市税等の納期限

平成19年度

成人式

成人になられた方々をお祝いし、成人式を挙行します。多数のご出席をお待ちしています。

日時 5月3日(祝) 午後1時開式(午後3時終了予定)

式場 市民会館

受付 午前11時30分~

内容 *記念式典 *アトラクション

*記念撮影

成人式該当者

昭和61年4月2日~62年4月1日に生まれた方

その他

*転入者、市外転出者も該当します。

*該当者が市外に転出されている場合は、本人にご連絡ください。

*該当者個人に案内状は発送しません。

*記念品として、記念写真を後日郵送しますので、下記の記念写真送付票に記入のうえ当日式場へご持参ください。

問い合わせ / 小千谷市公民館(市民会館内) ☎0258-82-9111



きりとり

成人式記念写真送付票

(市控用)

住所	〒(-)
世帯主	
氏名	
電話または携帯	

(送付用)

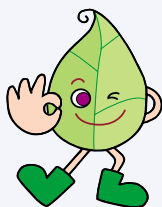
住所	〒(-)
電話または携帯	
世帯主	
氏名	

お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎ 83・3511(代)
http://www.city.ojiya.niigata.jp/

ちぢみの里の利用券が当たる 広報クイズ 解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあると担当はうれしいのですが...



問題 井佐英徳選手が1月に開催されたアジア大会の報告に市役所を訪問しました。井佐選手は合わせて何個のメダルを獲得したでしょうか。

1個 2個 3個

応募先 〒947-8501小千谷市役所総務課広報広聴係あて(住所不要)

締切 4月24日(当日消印有効)

3月号の答えは、気球でした。抽選の結果次の方が当選しました。

高橋富治さん、森山世津子さん
山本晶子さん

人口と世帯数(3月31日現在)			
男	19,753人	100 出生	24人
女	20,276人	68 死亡	35人
合計	40,029人	150 転入	147人
世帯数	12,301世帯	26 転出	286人

事故発生状況(3月31日現在)		
	19年3月まで	18年3月まで
件数	44件	46件
死者	0人	0人
傷者	59人	59人

消防本部出動状況(3月31日現在)		
	19年3月まで	18年3月まで
火災	7件	1件
救急	325件	369件

気象データ3月		
	19年3月	過去10年の平均
平均気温	4.5	4.1
最高気温	21.4	18.0
最低気温	-2.5	-3.9
降水量月計	171.0mm	169.6mm

小千谷地域消防本部速報値

能登半島地震

小千谷市からの義援金を募集

小千谷市は3月25日に発生した能登半島地震の被災に際し、市民のみなさんから義援金を募集します。

これは新潟県中越大震災のときに、全国から支援をいただいたことにお応えするものです。市民のみなさんの善意をお寄せください。

震度6強の地震で大きな被害を受けた能登半島(石川県輪島市)



募集期間 / 3月28日(水)～6月26日(火)

募金方法 / 次の口座にお振込ください。

(同一銀行での振込手数料は無料)

口座名: 能登半島地震小千谷市民募金 小千谷市長 谷井靖夫

口座番号:

第四銀行小千谷支店	普通預金口座	1 3 5 4 9 4 0
北越銀行小千谷支店	普通預金口座	5 8 2 3 3 3
大光銀行小千谷支店	普通預金口座	3 0 0 6 4 9 6
新潟県信用組合小千谷支店	普通預金口座	3 4 5 7 9 1
長岡信用金庫小千谷支店	普通預金口座	2 2 6 5 9
越後おぢや農業協同組合本店	普通預金口座	2 0 5

問い合わせ / 総務課防災係 ☎83-3506

税金の寄付金控除のため、受領書を必要とする方は、金融機関が発行する振込金受領書を持参のうえ、市役所総務課へお出でください。(受付: 土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

能登半島地震に

市職員を派遣

小千谷市では能登半島地震の復旧支援のため、職員を派遣しています。

先遣活動

震災発生の翌日の3月26日(月)から28日(水)の3日間、防災担当と税務担当の3人の職員が最も被害の大きかった輪島市に出勤し、先遣活動を実施しました。

派遣先

輪島市 3人

建物被害認定調査指導、り災証明書発行指導、災害廃棄物処理指導、生活再建支援指導、3月30日(金)から1週間、4月10日(火)から1週間

羽咋郡志賀町 3人
建物被害認定調査指導、4月2日(月)から3日間



小千谷を描く No.317 蘭木にて

今年の2月と3月の天気が入れ替ったようで、何だか春が遠のいたような気がしていたら能登で大地震がありました。震度6強のニュースをテレビで見ていると、小千谷も同じ強さの地震だったことを思い出して人ごとならず胸が痛みました。

ともあれ4月は新しい芽吹きの子節に入ります。ここ蘭木でも雪は残っていますが、坂道が乾いて暖かく、ここにも春がと気持ち气和みました。

畑や田の仕事も始まりますが、これからは良い天気まわりに恵まれることを祈りましょう。

(絵と文は西脇正久さん)

表紙

新潟県中越大震災で大きな被害を受けた一般国道小千谷長岡線の開通式が3月24日(土)大勢の報道関係者が見つめる中で行われました。

この妙見の崩落現場はあの奇跡の救出現場であり、大震災の象徴とも言われたところでした。

多くの人たちが利用するこのこの道路の開通は、中越大震災の復旧・復興にとって大きな一歩となりました。

編集後記

四月、木々が芽吹き、自然の胎動を感じる季節を迎えました。

入学や就職という新しい旅立ちを迎えた方も多いことでしょう。

当編集室でも七年間編集を担当した一人が他の部署へ異動となりました。今号から新しいスタッフで市報をお届けします。不慣れなメンバーですが頑張ります。これからもよろしく願います。

2007 4月

平成19年4月10日発行 838編集：小千谷市総務課
〒947-8501 小千谷市城内2-7-5

☎0258(83)3506
FAX 0258(83)2789